

## 日本法政学会 第141回 総会及び研究会のご案内

日時:令和6年10月26日(土曜日) 8:50~

27日(日曜日) 9:00~

場所: 日本大学法学部

〒101-8375 東京都千代田区神田三崎町2丁目3番1号

開催校幹事:福島康仁先生

【第1日】令和6年10月26日(土曜日)

開会の辞 8:50~9:00

理事長 松野民雄

個人報告

第1報告 報告 9:00~9:30、質疑応答 9:30~9:45

「田中美知太郎のディアレクティケー—真理探求における「自由」の精神」

(司会:白鳥 浩)

筑波大学 市川大地

第2報告 報告 9:50~10:20、質疑応答 10:20~10:35

「生涯活躍社会の実現に向けた高齢者の「新雇用像」におけるキャリア形成がもたらす社会的影響とその対策」

(司会:富樫ひとみ)

佐賀県社会保険労務士会 中島啓子

第3報告 報告 10:40~11:10、質疑応答 11:10~11:25

「物に対する不法行為における、交換価値によらない財産的損害額の算定」

(司会:樺 博行)

明治大学 齋藤 航

第4報告 報告 11:30~12:00、質疑応答 12:00~12:15

「行政のデジタル化に関する法的問題の考察—住民意思の反映と適法性確保の観点から—」

(司会:福島康仁)

慶應義塾大学 長谷川福造

昼食・理事会 12:20~13:45

総会 13:45~14:15

シンポジウム 14:20~17:30

テーマ「成人と少年の狭間で」

総合司会

企画趣旨説明

広島経済大学 宮畑加奈子

北海学園大学 神元隆賢

シンポジスト

「成年年齢の引き下げと性別の取扱い変更について」

岡山大学 宍戸圭介

「選挙権年齢引き下げに係る隠れた論点」

東北大学 河村和徳

「18歳・19歳と少年法—少年法における適用年齢引き下げの議論を題材に—」

日本大学 西山智之

「家族をケアする若者のおかれた現状と社会保障法制の課題」

愛媛大学 鈴木 静

総括

コメンテーター 北海学園大学 神元隆賢

質疑応答

**【第2日】令和6年10月27日(日曜日)**

**個人報告**

**第5報告** 報告 9:00~9:30、質疑応答 9:30~9:45

「アメリカにおける平等保護の根拠条文をめぐる憲法的考察—修正5条とBolling判決を素材として」

(司会:成瀬トーマス誠)

慶應義塾大学 犬塚記子

**第6報告** 報告 9:50~10:20、質疑応答 10:20~10:35

「西銘知事の第一次産業における公共政策を中心として」

(司会:後藤 新)

大和大学 村岡敬明

**第7報告** 報告 10:40~11:10、質疑応答 11:10~11:25

「介護時間訴訟をめぐる動向と課題」

(司会:長上深雪)

和歌山大学 金川めぐみ

**第8報告** 報告 11:30~12:00、質疑応答 12:00~12:15

「多疾患併存(multimorbidity)患者におけるチーム医療体制の現状と課題」

(司会:瀬戸山晃一)

追手門学院大学 石田 瞳

**昼食・理事会** 12:20~13:30

**総会** 13:30~14:00

**第9報告** 報告 14:00~14:30、質疑応答 14:30~14:45

「日本の近代化と捕鯨—日露戦争を中心として」

(司会:小野義典)

中央大学 木村美智子

**第10報告** 報告 14:50~15:20、質疑応答 15:20~15:35

「ドイツにおける政党への加入と内部秩序」

(司会:齋藤康輝)

宮崎産業経営大学 今枝昌浩

**第11報告** 報告 15:40~16:10、質疑応答 16:10~16:25

「任意入院者に対する精神科病院の説明義務—最判令和5年1月27日判時2578号5頁を契機として—」

(司会:高畠英弘)

日本大学 松本幸治

**閉会の辞** 16:30~16:40

事務局長